

木古内町観光協会研修旅行のご案内

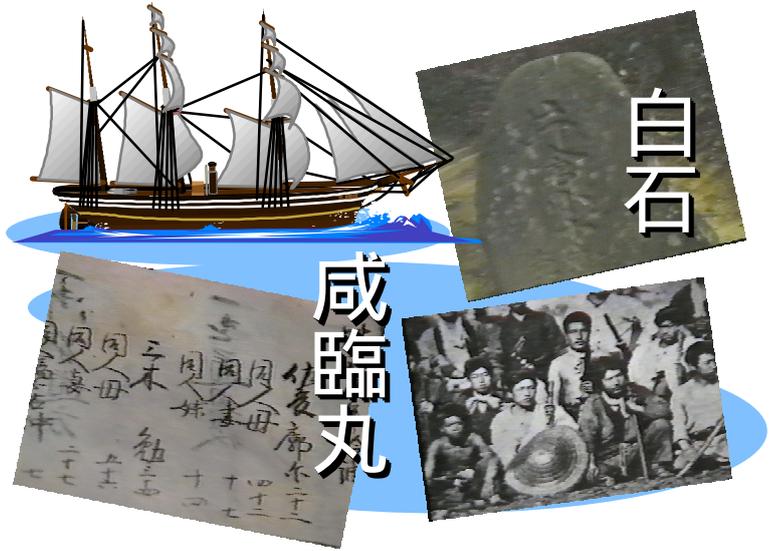
咸臨丸最後の乗船者・片倉小十郎家臣団の生地・白石を訪ねる旅

明治四年に咸臨丸がサラキ岬に沈んだ時の乗船者は戊辰戦争に敗れた仙台藩白石の片倉小十郎家臣団401名でした。

咸臨丸の沈んだ理由、一人の犠牲者もなく助かった家臣団の人々の思いは、そしてその後の足どりは・・・咸臨丸の最後は未だに多くの謎を残しています。

その手がかりを求めて、生地の宮城県白石市を訪ね、白石市観光協会と意見交換を行う他、咸臨丸や片倉一族の史跡、白石城の調査研修を行うこととなりました。

この研修を咸臨丸の最後の歴史を解き明かす契機にしたいと思いますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。



日時 7月11日(土)～12日(日)

訪問地 宮城県白石市

日程・内容

7月11日	7:39	木古内駅発	白鳥10号・はやて10号・やまびこ112号
	11:59	白石蔵王駅着	
	14:00	白石市役所へ表敬訪問	
	15:00	白石市観光協会との意見交換会	
	16:30	駅前周辺の自由行動の後、ホテルへ移動	
	18:30	白石の方々との交流懇親会・宿泊(小原温泉・いずみや)	白石市長も同席の予定
7月12日	9:00	咸臨丸・片倉家臣団等の史跡・白石城を見学・調査	内容はお楽しみ 白石城のガイドの案内・マイクロバスにて 昼食
	15:00	自由行動	
	17:03	白石蔵王駅発	やまびこ121号・はやて25号・白鳥25号
	21:15	木古内駅着	



片倉家廟



白石城



武家屋敷

参加対象 どなたでも参加可(会員以外の方でも可)

参加費用 40,000円(交通・宿泊・懇親会費等の全てを含む)
(非会員 45,000円)

参加申込み 6月24日(水)まで下記の申込書を観光協会にお届け下さい。

主催 木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢みる会

キリトリ

木古内町観光協会研修旅行の参加申込書

研修旅行に参加申込みします。

住所		電話
氏名		